

中央会 なら

CHUOKAI NARA



2017,12,10

No.642

■発行／奈良県中小企業団体中央会
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>
奈良まるしえ@
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>

目次 CONTENTS

トピックス

- 奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会・
中小企業代表者等交流会を開催 ————— 1

調査報告

- 「奈良の醤油（古代ひしお）」に関する
アンケート調査の報告 奈良県醤油工業協同組合 — 2
景況情報 ————— 4

中央会ニュース・組合ニュース

- 出口会長、厚生労働大臣表彰を受賞 ————— 5
東向北商店街振興組合、花芝商店街振興組合
『きたまちマルシェ』を開催！ ————— 5
旬の味覚は、市場からおいしさと出会う食フェスタ奈良県
中央卸売市場にて「冬の市場まつり」開催される！ - 5
中小企業 新ものづくり・新サービス展開催！ ————— 5

お知らせ

- 企業合同説明会・業界研究会
『NARAジョブフェア』を開催いたします ————— 6
若年者地域連携事業 平成30年3月3日（土）開催
「就職応援フェア（企業合同説明会）」
出展企業募集について ————— 6
事業者の皆様へ 特別徴収実施のご案内 ————— 6
流通・取引情報の見える化で生産者と市場とバイヤーを
つなぐagreach（アグリーチ）のご案内 ————— 7
ご自身の年金はいつでも
「ねんきんネット」で確認できます！ ————— 7
奈良労働局からのお知らせ
労働保険料は口座振替が便利です！ ————— 7
お近くの弁護士をご紹介します 中小企業のための
「ひまわりほっとダイヤル」のご案内 ————— 7
中小企業の再生を応援します！！
奈良県中小企業再生支援協議会 ————— 7
奈良県の最低賃金について ————— 8
企業間の人材マッチングを支援しています。 ————— 8

No.642
2017
Dec.

12
月



表紙写真提供者：

奈良県緑化土木協同組合

理事長 野島 幸雄 氏

額紫陽花（ガクアジサイ）

花の色は、白・淡い紅紫・淡い青紫などで、萼（がく）
からなる装飾花に囲まれており、中央には多数の小さな
両性花があります。

トピックス

奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会

中小企業代表者等交流会を開催

平成29年11月15日（水）奈良市三条本町の「ホテル日航奈良」において、奈良県中小企業団体中央会・奈良県商工会議所連合会・奈良県商工業協会・一般社団法人奈良経済産業協会・奈良県商店街振興組合連合会の5団体の主催により、地域経済の振興に向けて早急に解決すべき課題及び中小・小規模企業支援の拡充強化・活性化を求めて「奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会」

「中小企業代表者等交流会」を開催した。当日は、県内各地から中小企業の代表者ら約300人が参加された。

■「奈良県中小企業・小規模事業者活力強化集会」

主催者を代表して中井神一奈良県商工会連合会会長が挨拶され、続いて来賓として大西宏志近畿経済産業局産業部次長・杉中泰則奈良県産業・雇用振興部次長がそれぞれ挨拶された。

集会では、中井神一会長が議長と

なり「実感ある景気回復と中小企業・小規模事業者の生産性向上支援等の強化」「地域活性化を担う中小企業・小規模事業者に対する支援の充実」を中心に13項目からなる国や県への要望決議が、全会一致で採択された。



出口会長

■決議事項（抜粋）

（ものづくり補助金の継続・拡充）
中小企業・小規模事業者へのＩＴ等の設備投資・技術開発、活用に対する重点的な支援を図り、「ものづ

くり補助金」（革新的なものづくり・商業・サービス開発支援事業）や「小規模事業者持続化補助金」の継続・拡充を図ると共に、ＩＴ等を活用した取り組みに対する重点的な支援の強化を図られたい。

（中小企業・小規模事業者の人材確保・定着支援の強化）

中小企業において人材不足が大きな経営課題となっていることから、人出不足業界に対する積極的な就労支援策の拡充・強化、インターシップに取り組む中小企業への支援策を強化するとともに地域中小企業の人材確保のためＵ－Ｊターンの促進・支援策の拡充を図られたい。

■「中小企業代表者等交流会」

集会引き続き「中小企業代表者等交流会」を開催した。第一部の講演会では、株式会社プロアシスト代表取締役生駒京子氏を講師に迎え「働くことは、生きること」女性が社会で働く秘訣」というテーマで講演をいただいた。講演では「働き方改革」が政府の方針として進めら

れていく中で、先進的に改革を行う企業として、トップとしての考え方から実践方法及び効果についての説明がなされた。

第二部では、本会の出口武男会長の挨拶に続き、来賓の村井浩奈良県副知事より挨拶の後、高橋晴樹全国中小企業団体中央会専務理事の乾杯により交流会が始まり、県会議員、関係機関並びに県内中小企業者が一堂に会して、交流・連携を深めた。



講師 生駒京子氏

調査報告

「奈良の醤油（古代ひしお）」に関する

アンケート調査の報告 奈良県醤油工業協同組合

去る8月30日（水）、東京国際フォーラムにおいて『組合まつりinTOKYO』（主催：東京都中小企業団体中央会）が開催され、組合製品の展示・販売を通じた販路の拡大などを目的に、全国から88組合が出展し、会場には多数の来場者が訪れました。

奈良県からは、奈良県醤油工業協同組合が出展し、奈良時代の人々が食べていた「ひしお（醬）」を現代に再現した「古代ひしお」の試食や、奈良県産の醤油のPRを行い、全国



の人に「奈良の醤油」の魅力を発信しました。また、アンケート調査を行い、調査報告書が作成できましたのでご紹介いたします。

■ 1. 調査目的

奈良県の「醤油（古代ひしお）」について、実際に試食した評価・感想を聞くことで、今後の同製品の販売活性化及び他の特産品の開発・販売活性化に向けての参考資料とする。

■ 2. 調査対象

平成29年8月30日（水曜日）に東京国際フォーラムにて開催された『組合まつりinTOKYO』の来場者

■ 3. 調査方法

『組合まつりinTOKYO』の来場者に、奈良県の「醤油（古代ひしお）」を試食してもらい、その評価についてアンケート用紙を渡し、記入してもらう形式で実施。

■ 4. 有効回収数

103サンプル

1. 「奈良県の醤油」を試食した感想

「奈良県の醤油」の試食した感想は、

全体では、「濃い」が49・5%で最も多く、以下「まろやか」「辛い」「甘い」と続く。

2. 「醤油」購入時の重視点

「醤油」の購入時の重視点は、全体では「味」が51・5%で最も多く、以下「塩分控えめ、減塩」「原材料」「価格」と続く。

3. 「奈良県の醤油」のイメージ

「奈良県の醤油」のイメージは、「歴史」と伝統のある醤油」が約5割（49・5%）で最も多い。

4. 居住地

居住地は、「関東」が45・6%、「東京」が44・7%となり、「関東計」で約9割を占めている。

5. 醤油についてのご意見

醤油のPR方法としては、「醤油の歴史と伝統を前面に出す」、「地域の製品とのセット」、「敬老の日ギフト」等、意見は多岐にわたる。望んでいる醤油としては、味、用途に対する意見を始め、健康・安全に留意した意見も多い。

調査報告



【今後に向けての一考察】

奈良の歴史と伝統による「ブランドイメージ」と、「奈良の醤油」としての「健康・安心」を両軸としたアピール

- ・ 今回の調査結果からみられる傾向として、「奈良県の醤油」のイメージは「歴史と伝統のある醤油」が49・5%と最も多く、半数近い人が回答している。また、「醤油」購入時の重視点として、「味」に次いで「塩分控えめ、減塩」「原材料」といった、健康、安心への回答が多く、「醤油」についての自由回答でも健康・安心の意見が多くなっており、意識の高さが伺える。
- ・ このことから、1つの項目に傾注した施策ではなく、奈良県ならではの歴史的背景に

裏打ちされたブランドイメージを作りだすとともに、商品自体にも「味」とは別の付加価値として「健康・安心」を付与していき、「奈良の醤油」を両軸でアピールすることで、更なる知名度向上に結びつけることができると言える。

■明確化したターゲットに対する傾注施策

- ・ 「奈良の醤油」のターゲットはどのように選定していくかについては、居住地別・醤油購入時の重視点別の意見が参考になる。

・ 「奈良県の醤油」のイメージを居住地別で見ると、「歴史と伝統のある醤油」のスコアが一番高かったのは、『東京居住者』となり「醤油」購入時の重視点を居住地別で見ると、「塩分控えめ、減塩」「原材料」の2項目とも全体より多いのも『東京居住者』となる。

・ また、「奈良県の醤油」のイメージを醤油購入時の重視点別で見ると、「健康に良さそう」のスコアが一番高いのは、『メーカー、商品ブランド、生産地、生産者を重視する人』となり、醤油購入時の重視点別で見ると、『メーカー、商品ブランド、生産地、生産者を重視する人』は「原材料」のスコアが高い。

・ よって、「歴史と伝統のある醤油」といったブランドイメージと、「健康・安心」といった商品付加価値を最初にアピールすべきターゲットは『東京居住者』と、『メーカー、商品ブランド、生産地、生産者を重視する人』である、ということが出来る。

カー、商品ブランド、生産地、生産者を重視する人』である、ということが出来る。

■食生活により深く関わる「醤油」としていただくための、新たな料理提案

- ・ 食生活により深く関わる「醤油」としていただくためには、「フルーツに醤油」「デザートに使える醤油」「洋風料理への使用」「こども向け外国人向けの醤油」などの斬新な意見を取り入れ、新たな料理提案を行うことにより、今まで以上に「醤油」に慣れ親しんでもらうことが大事である。



調査報告

県内景況情報

10月(情報連絡員より)

☀▶増加・上昇・好転 ☂▶減少・悪化・低下
☁▶不変

前年同月比

業種	項目	売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用	業界
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	採度	人員	景況
製業	食料品	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂
	繊維・同製品	☂	☁	☂	☁	☁	☁	☁	☂	☁
	木材・木製品	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☂	☂
	出版・印刷	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂	☂
	化学・ゴム	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石製品	☁	☂	☀	☀	☁	☀	☀	☁	☀
業	一機	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☀	☁	☀
	その他	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
非製業	卸売業	☂	☀	☀	☂	☂	☁	☁	☁	☂
	小売業	☂	☁	☀	☁	☂	☁	☁	☁	☁
	商店街	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	サービス	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☁	☁	☂
	建設業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	運輸業	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂

【食料品】
■素 麵：製造が開始されたが雨天で湿度が高い日が多く生産は遅れている。原料小麦粉の政府売渡価格が再度改定され、平均3・6%値上げの改定となったが製品価格には反映されないのが現状である。前年同月より売上は増加しているが厳しい状況は続いている。

■菓 子：天候不順で、やや低調な業態であった。正倉院展が開催され、茶席では奈良の銘菓が振る舞われた。

【繊維・同製品】
■繊維連合会：織物・ニットとも受注数量減が続いている。

【木材・木製品】
■集材材：操業度も上昇し、少し好転の動きも感じる。

【印刷】
■印 刷：即戦力になる人材不足。人材が定着しにくい。

【化学・ゴム】
■プラスチック：副資材の受注の好調は依然として続いている。

【窯業・土石製品】
■生コン：対前年比出荷数量減少傾向続く。

【一般機器】
■機 械：組合員全体としては、概ね好調であるが人出不足が深刻である。とりわけ熟練工不足のため、受注機会を逃す企業もある。

【その他】
■毛皮革：縫製加工は、アパレル業界が売れ行き不調なので、注文は少ない。加工単価は不変。小物関係については、売れ行き好調だが、ほとんどの製品が輸入品となっている模様。なめし加工は、9月のオークションは、品質が悪いこともあり、国内商社が原皮の購入を行わなかったため、今後の仕事の確保については不安がある。鹿皮は、相変わらず原皮の高騰は続いており、製品化価格への転嫁が課題となっている。

【卸売業】
■青 果：10月度は、台風等による天候不良の影響にて、野菜（特に葉物）の入荷量が少なく、売上額は昨年同月比で野菜類は80%、国内果実は85%程度に留まった。仕入価格も高いこともあり粗利益額は、昨年

同月比の75%程度であった。

■水産物：台風及び海水温の変化等の影響により、鍋の具材となる鮮魚を中心に入荷量が減少し、これに伴い仕入価格・販売価格共に上昇した。その結果、収益状況は昨年同月比1・94ポイントの減となった。

■資源回収：鉄スクラップは入荷は少なく、価格は変動なし。古紙も入荷は少なく、価格は変動なし。ウエスは輸出が出来なくなっており入荷はあるが、価格は安くなっている。非鉄金属は、入荷は少ないが、価格は少し上昇気味。

【小売業】
■石 油：10月期は天候不順が続く、販売量は芳しくないと思われるが、ガソリンの店頭価格はフルサービスは大半が1リットル130円台後半、セルフサービスでも一部の安売り店を除き、1リットル130円台が主流になってきている。ただ、現状でも利益面をみると危機感はある状況にある。

■家 電：季節柄、中々これと言った目玉商品の物も無く、天候も不安定なものもあり、売上上昇につながるものが無かった。

■スポーツ用品：良い季節になったのに週末は台風が2回も来て売上が伸びず、来月に期待したい。

■プロパン：中東情勢の悪化等で、国際的に原油在庫が減少し、LPGガスの仕入価格もすこすこ上昇している。今年度終盤は厳しい状況になりそうだ。

【商店街】
■奈良市：台風により、全国的に大変だったようだが、それなりの観光客で賑わった。今年度10周年の「夢CUBE」には視察依頼が入っている。

■橿原市：秋の行楽シーズンだが、衆議院選挙と台風情報に終始した様な10月で、期待された割に商店街関係では外国旅行者の動向は低調だった。

■県下全域：雨と台風で、10月の気候は消費動向に水を差した形になった。観光需要は、インバウンド含めて好調ではあったが、週

末この台風で陰りが見えた。

【サービス業】
■写 真：真・学校行事は多忙であったが、スタジオでは予想した程ではなかった。

■旅館・ホテル：雨の日が多く、特に下旬2週連続で襲来した台風(台風21号、22号)ではキャンセルが多発し売上を大幅に下げた。インバウンドは新規ホテル(県内外)の影響もあり、ネットで入る個人客も減少傾向。

■広告業：選挙期間中は受注環境が全体的に少し悪化。それ以上に長雨による影響が大きかった模様。

【建設業】
■建 築：10月の天候不順・台風の影響もあって後期は遅れ気味、各職との現場調整に苦労している。受注件数は、新築リフォームともに大幅に減少傾向にある。今後とも少子高齢化・人口減少・着工棟数は減る一方。「町の工務店」の数は、ほとんど減少している。要因は、仕事の減少(受注できない)、利益がとれない、後継ぎがいらない点である。今後、建築市場の縮小よりも早いペースで、職人が確保出来ない事態になり、廃業する工務店も増えていく可能性が高い。サラリーマンの平均賃金と比較しても70%程度低く、若い職人が入ってこない。

■鉄 構：受注量は増加気味。受注価格も安定している。

【運輸業】
■軽貨物運送：チャーターは、受注件数、中長距離配送が前年より1割強の伸長。売上は、前年比120%程度の予測。機械関連・製造業関連が好調。引越は、単価が前年の6割弱の状況も受注件数が前年の倍以上あり、売上は前年比120%強の予測。

■貨物運送：大手企業は好業績を示しているが、運輸業界は、好景気の実感はなく運転手不足で人材確保に苦慮しており、労働条件改善には運転手の確保が必要であり、環境改善に支障をきたしている。更には燃料は上昇傾向にあることから、経営環境は厳しい。

中央会ニュース・組合ニュース

出口会長、厚生労働大臣
表彰を受賞

奈良県中小企業団体中央会 出口武男会長が厚生労働大臣より11月3日付で「人材開発行政関係功労者厚生労働大臣表彰」を受賞され、11月30日に荒井正吾知事から表彰状を伝達されました。

出口会長は県職業能力開発協会の会長も務められ、人材開発行政に係る施策の推進等の顕著な功績により厚生労働大臣から表彰を受けられました。



東向北商店街振興組合、
花芝商店街振興組合『きた
まちマルシェ』を開催！

東向北商店街振興組合並びに花芝商店街振興組合は、11月19日（日）に両商店街初となる共同企画「きた

まちマルシェ」を開催されました。奈良市を訪れる観光客数は年々増えているが、多くの観光客が買い物に訪れるのは、近鉄奈良駅より南側・ならまちエリアが中心となっています。



両店街では「駅から近い立地の良さがあつつも、個人店が中心のアットホームな雰囲気の商品街をもっと知ってもらいたい」という思いから、商店街の通りを生かしたきたまちエリアを含む40店が出店して賑わっていました。

花芝商店街（振）の丸石功氏は、「両商店街がコミュニケーションをとりながら、秋の文化的な要素も取り入れ、観光客だけでなく子供からお年寄りまで、地域の方々に喜んで頂ける手作りのイベントにしていきたい」と語られました。

旬の味覚は、市場からおい
しさと出会う食フェスタ
奈良県中央卸売市場にて
「冬の市場まつり」開催
される！

去る、11月19日、生鮮食料品等の流通拠点である奈良県中央卸売市場（大和郡山市）にて、中央市場を多くの県民に知っていただくことと、恒例の「冬の市場まつり」を開催されました。多数の家族連れなどが来場し、早朝9時の開始前から、お目当て野菜や水産物、鍋料理などを求めて長い列ができていました。

市場の安価で新鮮な野菜や果物、魚介類、加工食材などの食材の販売の他、奈良県中央卸売市場水産物卸（協）が「カニ鍋」、奈良県中央市場青果卸売（協）が「松茸入りにゅうめん」、奈良県中央卸売市場関連卸（協）



が「ぜんざい」を販売されました。模擬セリ体験では、魚介や果物、花のセリが行われていました。

中小企業 新ものづくり・
新サービス展開催！

11月28日（火）～30日（木）の3日間、インテックス大阪にて「中小企業 新ものづくり・新サービス展」（大阪会場）が開催されました。

開会式では、全国中央会中村孝副会長（兵庫中央会会長）の主催者挨拶及び近畿経済産業局地域経済部奥山剛部長の来賓挨拶後、テープカットが行われました。



本サービス展は、ものづくり補助事業者によるブース展示（奈良県からは23事業者が出展）の他、著名講師によるセミナーなども行われ、多くの来場者が訪れました。

お知らせ

東京会場でも、12月6日（水）～8日（金）の3日間、東京ビッグサイトで開催され、奈良県からは、4社が出展しました。

企業合同説明会・業界研究会「NARAジョブフェア」を開催いたします

奈良で働きたい学生や求職の方と奈良県に事業所のある企業との出会いをつくる企業合同説明会・業界研究会を合わせた「NARAジョブフェア」を開催いたします。

本イベントは、4月までの入社を希望する一般求職者を対象とした「企業合同説明会」と、これから就職活動をする学生向けの「業界研究会」両方を同時開催するものとなります。（平成29年12月27日まで募集）
日 時：平成30年2月19日（月）
12時～18時

場 所：ホテル日航奈良 飛天の間
（奈良市三条本町8-1）

■お問合せ先
奈良県中小企業団体中央会
TEL：〇七四二一二二三二〇〇

若年者地域連携事業
平成30年3月3日（土）開催
「就職応援フェア（企業合同説明会）」出展企業募集
について

「就職応援フェア（企業合同説明会）」は、奈良で働きたい学生や求職者の方と奈良県に事業所のある企

業様との出会いをつくる企業合同説明会イベントとして、本会が受託している平成29年度若年者地域連携事業の一環で行われるものです。就職活動解禁直後イベントとして800名程度の集客を見込んでおります。本イベント実施に際して、下記のとおり企業募集をしますので、たくさんのお申し込みお待ちしております。

開催日時：平成30年3月3日（土）

11時～17時

開催会場：奈良ロイヤルホテル
（奈良市法華寺町254-1）

対 象：平成31年3月大学等卒業予定者 概ね40歳代前半までの若年求職者

出展社数：約80社

申込方法：左記ホームページURLより申込フォームに必要事項を入力いただき申込ください。

申込先：奈良県中小企業団体中央会

http://www.chuokai-nara.or.jp/
jigyotizenkokuh/index.html

（奈良市西木辻町93-16）

TEL：〇七四二一八一-三六三九

メール：h-okamoto@chuokai-nara.or.jp

（担当：城・岡本）

奈良県及び県内すべての市町村からのお知らせです。

事業者の皆様へ 特別徴収実施のご案内

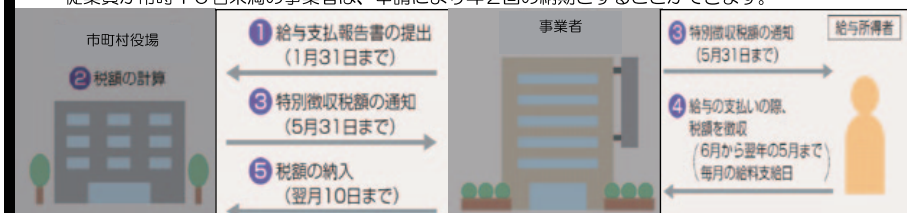
奈良県全体として、平成25年度から個人住民税の特別徴収義務の履行を徹底しています。

個人住民税は特別徴収で納めましょう。

- 個人住民税の特別徴収とは、給与支払者が、所得税の源泉徴収と同様に、毎月、従業員（正規雇用だけでなく、臨時職員、アルバイト等の非正規雇用も含む。）に支払う給与から個人住民税を引き落とし、市町村に納入いただく制度です。
- 地方税法第321条の3、第321条の4等及び各市町村の税条例の定めにより、給与を支払う事業者は、原則として、すべて特別徴収義務者として個人住民税を特別徴収していただく義務があります。

個人住民税の特別徴収の手続き

- ① 従業員の住所地の市町村に1月31日までに「給与支払報告書」を提出してください。（②市町村役場にて税額の計算を行い、③5月31日までに特別徴収税額決定通知書を送付します。）
- ④ 6月以降、税額決定通知書に記載の税額を給与から徴収してください。
- ⑤ 従業員の給与から徴収した住民税を、翌月10日までに各従業員の住所地の市町村へ、市町村毎の合算額を納入してください。
従業員が常時10名未満の事業者は、申請により年2回の納期とすることができます。



詳しくは、従業員の住所地の各市町村税務担当課までお問い合わせください。

お知らせ

**流通・取引情報の見える化
で生産者と市場とバイヤー
をつなぐagreach
(アグリーチ)のご案内**

農林水産省の補助事業を活用して流通経済研究所が運営する農林水産業流通マッチングナビ「agreach (アグリーチ)」は、農林水産物の取引を見える化(透明化)し、生産者とバイヤー、卸売市場をつなぐためのマッチング・システムです。

このアグリーチはさまざまな生産者・卸売市場・バイヤーの情報が登録されており、検索して取引先となる企業を探したり、コンタクトをとったりすることが可能です。
URL: <https://agreach.jp/>

**「ご自身の年金はいつでも
「ねんきんネット」で確認
できます！」**

「ねんきんネット」は、インターネットを通じてご自身の年金の情報を手軽に確認できるサービスです。24時間いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンからご自身の年金情報を確認できます。

「ねんきんネット」では次の事が出来ます。

- ①ご自身の年金記録の確認
- ②将来の年金見込額の確認
- ③電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- ④日本年金機構から郵送された各種

通知書の確認……など
※スマートフォン版「ねんきんネット」では、①②のみ利用可能
ねんきんネット で検索

**奈良労働局からのお知らせ
労働保険料は口座振替が
便利です！**

労働保険(労働保険・雇用保険)料の口座振替納付とは、あらかじめ届出いただいた口座から労働保険料を引き落とし納付する制度です。一度登録すれば翌年度も自動継続されます。

口座振替制度を利用されますと、わざわざ労働局(労働基準監督)や金融機関に向く手間が省けるほか、納付忘れ・遅れがなくなり非常に便利です。

■お問合せ先
労働基準監督署
奈良労働局総務部労働保険徴収室
TEL: 〇七四二一三二〇二〇三

**お近くの弁護士をご紹介し
ます 中小企業のための
「ひまわりほっとダイヤル」
のご案内**

企業経営は決断の連続。日々の経営課題にどう優先順位をつけて取り組んでか、社長ひとりでの判断するのは至難の業。弁護士への早めの相談が、社長の正しい判断を引き出します。

中小企業の再生を応援します!!

再生支援協議会とは…

公的な支援機関

- 地域の中小企業を対象に、再生に向けた取り組みを応援する「公的な支援機関」として全国47都道府県に設置されています。
- 奈良県は奈良商工会議所内に設置されています。

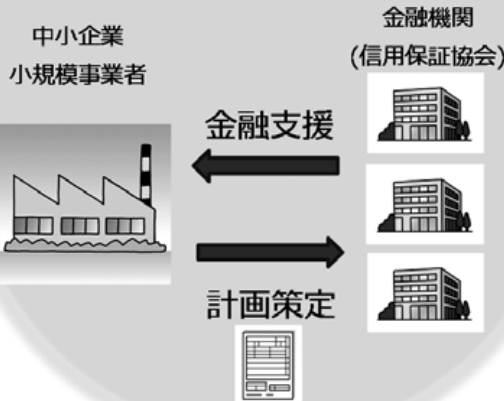
対象となる中小企業

事例

- 例えば次の様な状況にある、再生意欲を持つ中小企業
- 借入金の返済負担で資金繰りが悪化している
 - 事業の見直しや金融機関との調整が必要
 - 再生計画を策定する必要があるが、策定の仕方がわからない

再生支援協議会

役割：計画策定支援と金融機関調整



ご相談の流れ

まずはお気軽に電話を!!

- (事前予約制)
- お電話で事前にご予約を頂いたのち経験豊富な常駐専門家が無料でご相談に応じます。
 - 状況に応じて、外部の専門家等の活用も含めて、再生計画の策定を支援いたします。
 - 再生計画の策定後も、その実施状況について適時アドバイスを行い継続的に支援いたします。

奈良県中小企業再生支援協議会
(奈良市登大路町36-2 奈良商工会議所1F)

ご相談無料・秘密厳守
お気軽にご相談ください!
0742-26-6251

お知らせ

新しい事業を立ち上げたい、こんな契約書で大丈夫か、取引先の支払いが滞りがち、社員間のトラブル、どう解決すべきなど社長のその悩み、弁護士が力になります。
ひまわりほっとダイヤルは中小企業の「ほっ」をサポート。
全国どこからでも、かんたん面談予約できます。

全国共通専用ダイヤル…

〇五七〇一〇〇一―二四〇

※受付時間（祝日を除く）10時～12時、13時～16時

※電話相談サービスではありません

※奈良弁護士会など一部の地域では初回面談30分間有料（5,000円＋消費税）（平成29年9月現在）

最低賃金、確認した？



奈良県の最低賃金

地域別最低賃金（発効年月日）	時間額
奈良県最低賃金（平成29年10月1日発効）	786円
特定最低賃金（発効年月日）	時間額（日額）
奈良県はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業最低賃金（平成29年12月27日発効）	860円
奈良県電子部品・デバイス・電子回路、発電用・送電用・配電用電気機械器具、産業用電気機械器具、民生用電気機械器具製造業最低賃金（平成29年12月27日発効）	849円
奈良県自動車小売業最低賃金（平成28年12月27日発効）	851円
奈良県木材・木製品・家具・装備品製造業最低賃金（平成元年1月25日発効）	816円 (6527円)

奈良県最低賃金は、奈良県内で働くすべての労働者に適用されます。
奈良県最低賃金と特定最低賃金の両方が適用される場合は、金額の高いほうの最低賃金が適用されます。

奈良労働局賃金室 0742・32・0206

設立以来
18万人の実績

ご支援は
無料!!

企業間の 人材マッチングを 支援しています。

経済・産業団体、ハローワーク等と連携し、
全国ネットを通じて、
人材の確保、従業員の再就職支援に努めています。

全国ネットの人材情報
企業間の出向・移籍のお手伝いを
47都道府県の事務所でしています。

確かな実績と信頼
昭和62年に経済・産業団体と国の協力で設立された公益財団法人です。

幅広いデータベース
ハローワークや経済団体などと連携し豊富な人材情報を提供しています。

相談等の費用は無料
情報の提供、相談、あっせんに
ついての費用はかかりません。

出向・移籍の専門機関

公益財団法人 産業雇用安定センター

奈良事務所 TEL: 0742-24-2015
〒630-8115 奈良市大宮町1-1-15 ニッセイ奈良駅前ビル4階 ご利用時間 9:00~17:00 (土日祝は休業)

インターネットで
最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。

取引先の突然の倒産!まさかのときの
資金調達先は準備していますか?

経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

売掛金が回収できなくなった。
資金ショートで連鎖倒産してしまう...



掛金は
損金もしくは
必要経費に
算入できます

1

「取引先の倒産」と「商取引の
事実」の確認で迅速に貸付実行。

回収困難となった売掛金(被害額)
相当の資金を調達できます。
(最高8,000万円まで)

2

当面の資金繰りに
役立ち、自社と社
員を守れます。

自社のリスク
マネジメントの
ひとつとして
お考えください。



経営者ご自身の「現役引退後の生活
資金」のことをお考えですか?

小規模企業共済制度

年金だけでは不十分で、不安がある。
自分で積み増しするには、どんな
ものがあるのかな...



掛金は
全額所得
控除

1

将来、「廃業」「役員退任」
等が生じたときに共済金を
受け取れます。

2

現役引退後の安心した
生活設計が図れます。



健康保険料控除	⑪	
社会保険料控除	⑫	
小規模企業共済等掛金控除	⑬	360000
生命保険料控除	⑭	

★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、
約11万円の節税になります。(左図は確定申告書の記載例)

●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度の運営機関



中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人
中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

共済相談室 TEL 050-5541-7171

URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

経営セーフティ共済

検索

小規模企業共済

検索

平成**29**年度**下期**

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

総合相談窓口のご案内

✓ 平日昼間の相談は、事前申込なしで随時開催しています！

✓ 便利な**休日・夜間**の開催もございます！

※休日・夜間の相談会は、**事前申込制**とさせていただきます。
当協会ホームページに掲載している、「休日・夜間相談申込書」をFAXでご提出ください。

✓ ご相談は、**無料**です！

奈良県内で、
✓ 創業をお考え中
✓ 新事業展開を相談したい
✓ 経営改善に取り組んでいる
など、経営に関する事なら
何でも相談に乗ります。

詳細 ▼

	開催日	
	休日	夜間
開催時間	9:00～17:00 ※休日相談窓口は、 原則第3日曜日	17:00～19:00 ※夜間相談窓口は、 原則第2、第4木曜日
29年10月	15日(日)	12日(木) 26日(木)
29年11月	19日(日)	9日(木) 24日(金)
29年12月	17日(日)	14日(木) 21日(木)
30年1月	21日(日)	11日(木) 25日(木)
30年2月	18日(日)	8日(木) 22日(木)
30年3月	18日(日)	8日(木) 22日(木)

開催場所	本店	奈良市法蓮町163-2
	高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)
相談内容	・創業に関する相談 (創業計画の作成方法) ・経営課題に関する相談 ・金融相談 など	

◎ 平日昼間の相談窓口は、
8:30～16:30となります。

※休日・夜間の相談に限り事前申込のない方につきましては、
当日お越しになられても対応できませんので、予めご了承ください。

【お問合せ先】



企業とともに未来を拓く

奈良県信用保証協会

- ◆ ホームページ
- ◆ 企画部 企画情報課

<http://www.nara-cgc.or.jp>
TEL : 0742-33-0548
FAX : 0742-33-6606



奈良県信用保証協会
マスケットキャラクター
「ほしよまる」